

# 令和元年度

# 町民アンケート結果

今年度は、本町まちづくりの指針である「第七次只見町振興計画」(平成28年3月に策定)における4年目の評価検証を行う年です。町では、様々な業種からなる専門部員の皆さんにご協力をいただき、振興計画に基づいて実施された各事業の評価を行いました。併せて、同計画における重点施策や事業に対しての認知・関心度・満足度などを調査することを目的に、町民アンケートを実施しました。

ご協力をいただきました専門部員、そして町民の皆さん、本当にありがとうございました。

こうした結果を受け、町では今後、担当課での事業の見直しや更なる検証、新たな取組の導入などに着手していく予定です。

本号では、町民アンケートの結果(一部)を皆さんにご紹介いたします。



## アンケート実施概要

調査地域	只見町全域
調査対象	満18歳以上の町民(令和元年9月1日現在)
調査方法	郵送配布、郵送回収
対象者数	1,000人
抽出方法	住民基本台帳に基づく無作為抽出
有効回答数	436
有効回答率	43.6%
実施期間	令和元年9月24日(火)～10月18日(金)

※回答の割合は、小数点第2位を四捨五入しているため、数値の合計が100%にならない場合があります。  
また、複数回答可の設問の場合も、全ての回答割合を計算すると100%を超える場合があります。

## 1 回答者自身について

あなたのご職業をおたずねします。

	回答数	割合(%)
1. 農林水産業	46	10.6
2. 建設・土木業	49	11.2
3. 製造業など	34	7.8
4. 商業・サービス業	72	16.5
5. 4以外の第3次産業	14	3.2
6. 公務員	14	3.2
7. 派遣・パート・アルバイト	35	8.0
8. 学生	3	0.7
9. 家事専業	43	9.9
10. 無職	98	22.5
11. その他	22	5.0
12. 無回答	6	1.4
全体	436	100.0

あなたの家族構成についておたずねします。

	回答数	割合(%)
1. 単身	40	9.2
2. 夫婦のみ	128	29.4
3. 親子	182	41.7
4. 3世代	63	14.4
5. 親族世帯のみ	7	1.6
6. その他	10	2.3
7. 無回答	6	1.4
全体	436	100.0

## 2 定住意向について

あなたは、只見町にどのくらいの期間住んでいますか。

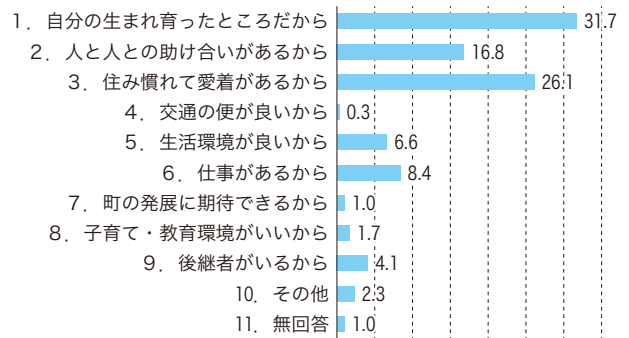
	回答数	割合(%)
1. 5年未満	18	4.1
2. 10年未満	11	2.5
3. 20年未満	47	10.8
4. 20年以上	359	82.3
5. 無回答	1	0.2
全体	436	100.0

あなたは、只見町にこれからも住みたいと思いますか。

	回答数	割合(%)
1. 一生住みつづけたい	183	42.0
2. できれば住みつづけたい	132	30.3
3. 転出しても戻って来たい	3	0.7
4. できれば転出したい	48	11.0
5. 転出したい	16	3.7
6. どちらともいえない	42	9.6
7. 無回答	12	2.8
全体	436	100.0

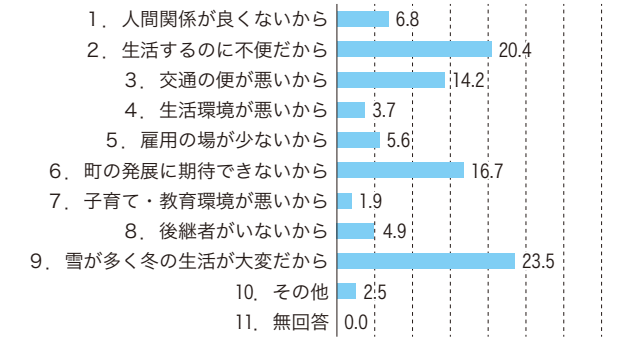
### 只見町に住みたい主な理由はなんですか。(最大3つまで)

	回答数	割合(%)
1. 自分の生まれ育ったところだから	230	31.7
2. 人と人との助け合いがあるから	122	16.8
3. 住み慣れて愛着があるから	189	26.1
4. 交通の便が良いから	2	0.3
5. 生活環境が良いから	48	6.6
6. 仕事があるから	61	8.4
7. 町の発展に期待できるから	7	1.0
8. 子育て・教育環境がいいから	12	1.7
9. 後継者がいるから	30	4.1
10. その他	17	2.3
11. 無回答	7	1.0
全 体	725	100.0



### 只見町から転出したい主な理由はなんですか。

	回答数	割合(%)
1. 人間関係が良くないから	11	6.8
2. 生活するのに不便だから	33	20.4
3. 交通の便が悪いから	23	14.2
4. 生活環境が悪いから	6	3.7
5. 雇用の場が少ないから	9	5.6
6. 町の発展に期待できないから	27	16.7
7. 子育て・教育環境が悪いから	3	1.9
8. 後継者がいないから	8	4.9
9. 雪が多く冬の生活が大変だから	38	23.5
10. その他	4	2.5
11. 無回答	0	0.0
全 体	162	100.0



## 3 町の政策等に対する認知・関心度、重要度、満足度について

- 満足度と重要度を右記により得点化した上、4つの分類に整理する。
- 回答数に点数を乗じ、総回答数で除して項目毎の得点を算出する。
- 各平均点を算出し、平均点未満を低、平均点以上を高とする。

#### <点数>

	満足度		重要度	
満足している	4点	重要である	4点	
満足していない	3点	重要でない	3点	
わからない	1点	どちらでもない	1点	

#### <分類表>

分類	満足度	重要度	評価の視点
分類1	低	高	改善策を検討・実施
分類2	高	高	更なる向上の余地はないか
分類3	低	低	認知・関心度の向上を検討
分類4	高	低	過剰な取り組みではないか

### <施策別分類一覧表> ※満足(重要)度が高いほど、満足(重要)であると回答した人が多い。

主な施策	満足度	重要度	分類
1. ユネスコエコパークの推進	1.7	2.2	4
2. 新エネルギーの推進	1.4	2.2	3
3. 雪を活用した地域づくり	1.7	2.6	4
4. 除排雪体制の充実	2.4	3.4	2
5. 八十里越の早期開通対策	2.1	3.2	2
6. 町営住宅の整備	1.6	2.5	3
7. 空き家の利活用促進	1.8	2.9	2
8. 景観対策の推進	1.6	2.4	3
9. ごみの分別とリサイクル	2.5	3.3	2
10. 将来を担う子供たちへの教育	1.9	3.3	2
11. 只見高等学校支援対策	1.9	3.2	2
12. 放課後児童対策の推進	1.7	2.8	2
13. 地域人材育成の推進	1.5	2.6	3
14. 世代間交流の推進	1.5	2.4	3
15. 文化祭等の開催	1.7	2.5	4
16. 文化財の保護と伝承	1.8	2.7	2
17. 各種スポーツ大会の開催	1.5	2.3	3
18. 振興センター事業の取組	1.8	2.6	4
19. 移住定住対策の推進	1.6	2.6	3
20. 地域おこし協力隊の活用	1.5	2.4	3
21. 積極的な町の情報の発信	1.8	2.7	2
22. 町民の声が行政に反映されている	1.8	2.7	2
23. 役場組織の効率化	1.7	2.7	2
24. ふるさと納税の推進	1.4	2.2	3
25. 観光施設の充実	1.7	2.7	2
26. 雪んこタクシーの運行	2.2	3.2	2
27. 定期路線ワゴンの運行	1.8	2.8	2
28. 地域包括支援センターの充実	1.5	2.4	3

主な施策	満足度	重要度	分類
29. 保健・医療・福祉の連携	1.9	3.2	2
30. 健康づくり対策の推進	1.6	2.8	2
31. 各種健診事業の充実	2.1	3.2	2
32. 子育て支援対策の充実	1.6	2.9	2
33. ひとり親対策の充実	1.4	2.6	1
34. 児童虐待予防対策の充実	1.3	2.9	1
35. 花嫁・花婿対策の推進	1.4	2.7	1
36. シルバー人材センターの立ち上げ	1.4	2.8	1
37. 高齢者等への除雪支援対策	2.0	3.4	2
38. 介護サービスの充実	1.9	3.3	2
39. 地域サロンの推進	1.5	2.4	3
40. 障がい者の社会活動参加促進	1.3	2.6	3
41. 朝日診療所体制の充実	2.1	3.4	2
42. 消防団組織の強化	1.8	3.1	2
43. 防災・安全対策の充実	1.8	3.1	2
44. 地域農業者の育成	1.4	2.7	1
45. 農業の法人化推進	1.3	2.2	3
46. 農地の基盤整備事業	1.4	2.2	3
47. 林道の整備	1.4	2.3	3
48. 創業・起業支援の充実	1.3	2.1	3
49. 中心市街地活性化対策	1.4	2.2	3
50. 道の駅整備事業	1.6	2.5	3
51. 企業誘致対策の推進	1.6	2.6	1
52. 町内の雇用確保対策の推進	1.6	2.7	1
53. 魅力ある観光地づくり	1.6	2.7	2
54. 近隣町村との交流促進	1.4	2.5	3
55. JR只見線を活用した誘客促進	1.7	2.8	2
56. 町特産品のブランド化推進	1.6	2.7	1
平均値	1.7	2.7	

## 4 公共施設の利用状況とその施設の利用度、満足度について

- 満足度と重要度、利用度を下記により得点化した上、4つの分類に整理する。
- 回答数に点数を乗じ、総回答数で除して項目毎の得点を算出する。
- 各平均点を算出し、平均点未満を低、平均点以上を高とする。

### 〈点数〉

満足度		重要度		利用度(参考値)	
満足している	4点	重要である	4点	よく利用している	4点
満足していない	3点	重要でない	3点	ときどき利用している	3点
わからない	1点	どちらでもない	1点	利用していない	1点

### 〈分類表〉

分類	満足度	重要度	評価の視点
分類1	低	高	改善策を検討・実施
分類2	高	高	更なる向上の余地はないか
分類3	低	低	認知・関心度の向上を検討
分類4	高	低	過剰な取り組みではないか

〈施設別分類一覧表〉※満足(重要)度が高いほど、満足(重要)であると回答した人が多い。

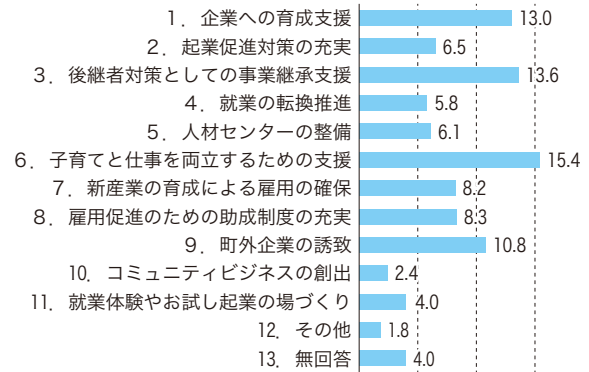
施設名	満足度	重要度	分類	利用度(参考値)
各振興センター	2.3	3.1	2	2.5
振興センター図書室	1.5	2.2	2	1.3
町民体育館	1.4	2.2	1	1.2
町民プール	1.2	1.8	3	1.0
町下グラウンド	1.4	2.2	1	1.3
サンドバレーコート	1.1	1.7	3	1.0
亀岡サッカー場	1.2	1.8	3	1.0
河井継之助記念館	1.6	2.4	2	1.5
ただみの森キャンプ場	1.6	2.4	2	1.5
只見スキー場	1.5	2.3	2	1.5

施設名	満足度	重要度	分類	利用度(参考値)
ひとつぶるまち湯	1.7	2.3	2	2.0
ブナと川のミュージアム	1.4	2.0	3	1.5
ふるさと館田子倉	1.2	1.7	3	1.2
季の郷湯ら里	2.3	3.1	2	2.9
深沢温泉むら湯	2.2	2.9	2	2.5
歳時記会館	1.4	2.1	3	1.9
森林の分校ふざわ	1.3	1.9	3	1.3
会津只見考古館	1.2	1.7	3	1.2
田子倉レイクビュー	1.4	2.2	1	1.7
平均値	1.5	2.2		1.6

## 5 町の今後の取り組みについて

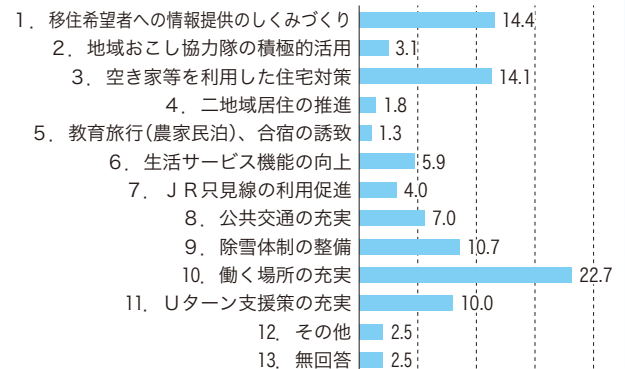
あなたは、安定した雇用を生み出すために今後必要な対策は何だと思いますか。(最大3つまで)

	回答数	割合(%)
1. 企業への育成支援	133	13.0
2. 起業促進対策の充実	67	6.5
3. 後継者対策としての事業継承支援	140	13.6
4. 就業の転換推進	60	5.8
5. 人材センターの整備	63	6.1
6. 子育てと仕事を両立するための支援	158	15.4
7. 新産業の育成による雇用の確保	84	8.2
8. 雇用促進のための助成制度の充実	85	8.3
9. 町外企業の誘致	111	10.8
10. コミュニティビジネスの創出	25	2.4
11. 就業体験やお試し起業の場づくり	41	4.0
12. その他	18	1.8
13. 無回答	41	4.0
全体	1026	99.9



あなたは、人口減少対策として、今後重点的に進めるべき事業は何だと思いますか。(最大2つまで)

	回答数	割合(%)
1. 移住希望者への情報提供のしくみづくり	125	14.4
2. 地域おこし協力隊の積極的活用	27	3.1
3. 空き家等を利用した住宅対策	123	14.1
4. 二地域居住の推進	16	1.8
5. 教育旅行(農家民泊)、合宿の誘致	11	1.3
6. 生活サービス機能の向上	51	5.9
7. JR只見線の利用促進	35	4.0
8. 公共交通の充実	61	7.0
9. 除雪体制の整備	93	10.7
10. 働く場所の充実	198	22.7
11. Uターン支援策の充実	87	10.0
12. その他	22	2.5
13. 無回答	22	2.5
全体	871	100.0



あなたは、只見町は子育てしやすい町だと思いますか。

	回答数	割合(%)
1. 子育てしやすい	64	14.7
2. どちらかという子育てしやすい	125	28.7
3. どちらとも言えない	141	32.3
4. どちらかという子育てしにくい	43	9.9
5. 子育てしにくい	18	4.1
6. 無回答	45	10.3
全体	436	100.0

多くの町民が子育てしやすいと感じるためには、あなたは、どのような取り組みが必要だと思いますか。

	回答数	割合(%)
1. 保育サービスの充実	168	22.5
2. 経済的支援の充実	172	23.0
3. 相談や交流の支援の場の充実	96	12.8
4. 公園などの居場所の整備	69	9.2
5. 安全に関する情報提供の充実	38	5.1
6. 集落によるパトロール等の充実	25	3.3
7. 地域による子育て支援の推進	110	14.7
8. その他	19	2.5
9. 無回答	51	6.8
全体	748	100.0

あなたは、町内の小学校の統合についてどのように思いますか。

	回答数	割合(%)
1. 早急に統合すべき	77	17.7
2. 今後の状況によっては統合すべき	175	40.1
3. 今の時点では統合しなくてよい	75	17.2
4. 将来にわたり統合しなくてよい	34	7.8
5. わからない	45	10.3
6. その他	9	2.1
7. 無回答	21	4.8
全 体	436	100.0

あなたは、町政等に関する情報をどのような方法で知りますか。

	回答数	割合(%)
1. 「広報ただみ」や「おしらせばん」	352	80.7
2. 議会だより	52	11.9
3. 町のホームページ	4	0.9
4. 振興センターの窓口	4	0.9
5. 新聞等	2	0.5
6. その他	5	1.1
7. 無回答	17	3.9
全 体	436	100.0

あなたは、町のどのような情報を知りたいですか。また、興味・関心がありますか。(最大3つまで)

	回答数	割合(%)
1. 町の政策や取り組んでいる事業の内容	276	25.8
2. 新しい制度やその手続き、利用方法などの情報	232	21.7
3. 町の行事やイベントの情報	123	11.5
4. 日常生活に必要な情報(福祉、医療、交通等)	265	24.7
5. 町の施設案内	28	2.6

左記の理由は何ですか。(最大3つ)

	回答数	割合(%)
1. 切磋琢磨する機会が増える	109	10.6
2. 社会性等を育みやすい	70	6.8
3. 活気が生まれやすい	75	7.3
4. 多様な学習・指導体制を取りやすい	67	6.5
5. 人間関係が固定化しやすい	21	2.1
6. PTA活動等の負担が少なくなる	20	2.0
7. 経費削減につながる	56	5.5
8. 複式学級になる心配がある	44	4.3
9. 子どもの数が減っている	175	17.1
10. 地域との連携が図りやすい	21	2.1
11. 個に応じた細やかな指導がしやすい	63	6.2
12. 一人ひとりの活躍の場が多い	21	2.1
13. 異学年間の交流が生まれやすい	22	2.1
14. 地域に活力がなくなる	65	6.3
15. 集団活動に制約が出る	23	2.2
16. 通学距離が遠くなり、安全性が心配	85	8.3
17. 教育の質を保てない	24	2.3
18. 興味が無い	3	0.3
19. その他	23	2.2
20. 無回答	37	3.6
全 体	1024	100.0

	回答数	割合(%)
6. 町の歴史や文化の紹介・解説	14	1.3
7. 地域づくり活動やボランティア活動についての情報	44	4.1
8. 消防・防災等の安全情報	55	5.1
9. その他	7	0.7
10. 無回答	27	2.5
全 体	1071	100.0

## 6 只見町への意見について

- ・只見駅前通り(常盤橋までの)整備を県と早急に始めてJRの再開通、国道289号(八十里峠)の開通に対応してほしい。又、役場庁舎跡地利用の観点から「道の駅」構想を合わせて整備される事を望みます。
- ・診療所の現在の状況を早く元の状態に戻して頂きたい。
- ・働く場所の誘致で若者の定着。只見高校生の町産業への就職を積極的に。毎年10人以上の雇用を図ることを町で積極的に行う。
- ・役場が2ヶ所に分かれているのはとても不便で、早く新庁舎を建設してほしいと思います。
- ・現在只見町で一番問題になっていることを知りたい。政策や取り組み情報はいいから解決しなければいけない重要なことをきちんと住民に知らせるべきだと思います。

- ・小学校の統合。ひと桁の人数では子供たちが学ぶ機会さえも考えられていないのでは？大人は子供たちのために動いてほしい。
- ・除雪体制を整え、雪がたくさん降る日はせめて2回除雪してほしい。道路環境が悪く危険。
- ・住居を整備(新設)しても家族向けのものではなく残念です。今ある町営住宅も老朽化が目立ちます。早急に考えていく必要があると思います。只見に住んでいなくても住む場所がなく町民が減ると思います。
- ・災害が起きた時、1人暮らしの避難方法が心配です。隣近所とのネットワーク構築は安心安全につながると思います。自分の命は、自分で守ることに必死になると思うので前もって確認が必要な人は声かけがあると一人暮らしの方もまわりの方も安心です。

## お問い合わせ先

只見町地域創生課創生企画係  
☎ 0241-82-5220

※本号に掲載した内容は、「令和元年度町民アンケート結果報告書」から一部を抜粋したものと なっています。報告書は、地域創生課や各振興センターに置いている他、町のホームページにも掲載しています。詳しくは、お問い合わせください。



▲専門部員の皆さんによる評価検証の様子